

第 39 回薬事エキスパート研修会
疾患領域別診断治療と臨床開発の実際と留意点について
—気管支喘息—

主 催	財団法人日本公定書協会	
後 援	日本製薬団体連合会	米国研究製薬工業協会(PhRMA)
	日本製薬工業協会	欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
	社団法人東京医薬品工業協会	日本 CRO 協会
	大阪医薬品協会	社団法人日本医薬品卸業連合会
	日本 OTC 医薬品協会	財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
	日本ジェネリック製薬協会	

本研修会では、第 38 回に続いて、「疾患領域別診断治療と臨床開発の実際と留意点について」の第二回目として、重要な疾患である気管支喘息をとりあげました。

前回と同様に、当該疾患領域分野の臨床専門家、最近その分野の新薬開発を手がけた企業の方、そして過去に審査や治験相談を行った経験のある方を招き、それぞれご講演を頂き、最後に本分野における新薬開発の問題点や課題等について議論頂くこととしております。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同いただき、多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 20 年 12 月 3 日(水) 13:00~17:00	こまばエミナース ホール 東京都目黒区大橋 2-19-5 Tel. 03-3485-1411(代) 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

*** 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。** 折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- | |
|------------------------------|
| (1) 会社名、所属 |
| (2) 聴講者名 ：1 枚につき 1 氏名 |
| (3) 連絡先 ：郵便番号、住所、電話番号 |
| (4) 「39-喘息」の文字 |
| (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ) |

*** ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。** なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 20 年 11 月 19 日 (水) 以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・日本公定書協会法人会員

1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 2 名が会員扱い)

・個人会員/非会員 1 名につき 15,000 円

・行政/アカデミア/医療機関/学生

1 名につき 3,000 円

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAX での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 39 回薬事エキスパート研修会
疾患領域別診断治療と臨床開発の実際と留意点について
－気管支喘息－

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

13:05～14:05 気管支喘息の病態と治療・管理ガイドライン及び治療に関する最近の話題

足立 満
(昭和大学医学部呼吸器・アレルギー内科教授)

14:05～14:50 喘息治療薬における臨床開発の実際と留意点

貞光 隆徳
(グラクソ・スミスクライン株式会社臨床開発第 1 部課長)

14:50～15:15 休憩

15:15～16:00 承認審査の立場から (審査報告書から見た審査の留意点)

花岡 英紀
(千葉大学医学部附属病院臨床試験部部長)

16:00～17:00 総合討論

共同司会： 野口 隆志(国際医療福祉大学大学院教授)
成川 衛 (北里大学薬学部医薬開発部門准教授)

* 演題, 講師, 時間, 会場等一部変更する場合がありますので, 予めご了承下さい.

財団法人日本公定書協会
<http://www.sjp.jp>